

## UNIXサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver6.11R04 → Ver6.12R00)

2003年12月10日  
パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

・UNIXサーバー版が Ver6.12R00 にバージョンアップされました。  
変更点は以下のとおりです。

### 機能改善

#### GlobalDoc

機密文書 セキュリティ対応	登録文書の添付ファイルに対するセキュリティ設定機能を追加しました。 添付ファイルの参照、印刷、ダウンロード後のファイル有効期限等、ユーザー単位での操作制限を GlobalDoc 上で設定することが可能です。 ご利用には別途「GlobalDoc SAFER」が必要です。
------------------	--

#### SMTPゲートウェイ

SMTP全般	サーバー環境設定の項目に「特定ユーザーの送信アドレス」を追加しました。 サーバー環境設定において特定ユーザーの送信アドレスを指定していた場合、インターネット別名を設定していないユーザーのメールアドレスを指定する特定ユーザーの送信アドレスに変更して送信するようにしました。 詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 運用手順書」をご参照ください。
--------	--

#### GlobalFlow

GlobalFlow 全般	サーバー環境設定の項目に「否認時の本文更新許可フラグ」を追加しました。 ワークフローにて自分宛て書類を開いて否認する場合に、本文更新を有効にして否認できるようにしました。 詳細は「GlobalFamily UNIXサーバー版 運用手順書」をご参照ください。
------------------	--

### 不具合修正

#### GlobalFlow

up_fb30	AND分離の遂行優先に設定されたプロセスで、結合直前のインスタンスが複数宛先で代表遂行に設定されていた場合、他の遂行予定者が代理遂行したような状態になる不具合を修正しました。
up_fb30	GlobalFamily Serverの接続ポート番号が31050以外の場合、テキストテンプレートを利用した保存インスタンスおよび保存操作で保存ができない不具合を修正しました。

up_fb30	ユーザー作成の通知メールで、1行が1920バイトを超えるように作成されていた場合、メール送信時にメモリが破壊される不具合を修正しました。
up_fb30	NAME指定した項目が500項目を超える帳票で、テキスト項目に特定文字数を超える文字を入力した場合、起案・遂行できない不具合を修正しました。 [特定文字数] Solaris版 1024バイト AIX版 4096バイト Windows版 512バイト Linux版 8192バイト
up_fb32	現インスタンスが、AND分岐遂行優先の分岐前インスタンスの場合で、強制終了を実行すると結合インスタンスから先が遂行されずに完了扱いになる不具合を修正しました。
up_fb32	保留されている書類に対して強制遂行できない不具合を修正しました。
up_fb32	現インスタンスに複数宛先が指定されている場合に強制否認すると「強制処理出来ません。」のエラーが発生する不具合を修正しました。
up_f837	宛先変更可のテンプレートを使用して以下の操作をすると、自分宛ての書類が届かなくなる不具合を修正しました。 (1)宛先未設定の状態での起案する。(エラーが発生します。) (2)プロセス上の宛先を追加して起案する。 (3)通過書類から該当書類を呼び戻す。
up_fb30	書類遂行画面で、遂行・保存・メール・否認処理を行ったときにエラーが発生すると、処理状態が処理中から未処理になってしまう不具合を修正しました。
up_fb30	他管理地域上のフォルダーに対して、保存処理が行えない不具合を修正しました。 なお、この不具合はLinux版のみ発生します。
up_fb30	宛先変更可のテンプレートを使用して以下の操作をしたら、上位者として設定されていたユーザーが展開される不具合を修正しました。 (1)プロセス画面に移って、遂行前に次インスタンスの宛先から上位者を削除する。 (2)遂行画面に戻り、遂行する。
up_81fc72 up_81fc73	通過書類一覧で、完了書類中に分離で通過しなかったデータがあると、書類一覧が途中までしか表示されない不具合を修正しました。
up_f878	プロセス参照した場合に、遂行した日付が表示されないインスタンスがある不具合を修正しました。なお、この不具合はLinux版のみ発生いたします。

## 全文検索ユーティリティ

dfs_psrn	全文検索一括再構築ユーティリティ(dfs_psrn)でキャビネットに登録されている文書が再構築の対象とならない不具合を修正しました。
----------	--

## ユーティリティ

up_chg	デフォルトファイルの変更で、機能未サポートのため参照記録取得を「する/しない」の選択項目を削除しました。
up_delu	1000件以上の不要データを削除する際、エラーメッセージが表示されて終了していた不具合を修正しました。

## GlobalMail

up_815070	送信一覧で、FAX/FAX番号宛での送信した結果が、不正になる不具合を修正しました。
fromsmp	メールにAppleSingle (Content-Type: application/applefile;) 形式の添付ファイルが含まれている場合にWindowsクライアントで正常にメールを表示できない不具合を修正しました。

## GlobalSync

up_af60	メモがないToDo参照時に登録/更新の時間情報が未設定になる不具合を修正しました。
---------	---

## GlobalDoc、GlobalBoard

dfs_bg_unread	フォルダーを未読管理している状態で、他ユーザーが一覧表示期間を設定して文書を登録したとき、文書が参照できる期間に入ってもその文書が未読になっていない不具合を修正しました。
---------------	---

## GlobalForum

up_e4a1	GlobalFamily Windows版クライアントで投稿者コードの検索を行った場合に匿名で投稿された発言が検出されることがある不具合を修正しました。 なお、匿名で投稿された発言は投稿者コードでは検索できません。
up_e4a1 up_e4a3	投稿者コードと発言名を含む検索を行った場合に匿名で投稿された発言が検出される不具合を修正しました。 なお、匿名で投稿された発言は投稿者コードでは検索できません。
up_81e470	フォーラムの複数ページにわたる一覧で、最終ページを表示し、全ての発言を削除後、前ページをクリックしたときに次ページボタンが表示されている不具合を修正しました。
dfs_bg_unread	フォーラムの発言通知メールが送信されないことがある不具合を修正しました。 なお、この不具合はLinux版のみ発生します。

## GlobalFamily全般

up_811060	認証モードが旧認証以外の場合SMTP送信ゲートウェイ接続でパスワードエラーになる不具合を修正しました。
-----------	---

up\_812040

ユーザー管理画面で、兼任役職に表示されているグループを代表グループに設定しても、代表グループが更新されない不具合を修正しました。

## GlobalSchedule

up\_80a035

GlobalFamily Windows版クライアントの複数スケジュールからの一括登録で、セキュリティを満たしていても「あなたではこのスケジュールモードを参照できません」のエラーが発生する不具合を修正しました。

GlobalSchedule  
全般

GlobalFamily Windows版クライアントのスケジュール機能で、デフォルトモードを使用しているユーザーに対して、セキュリティチェックが正しく行われない不具合を修正しました。

up\_81a040

定例スケジュール登録時に、定例期間内ではありえないパターンを設定した場合、エラーにならないが登録もされず、また更新時に同様のことを行うと、スケジュール自体削除されてしまう不具合を修正しました。

up\_81a040

会議開催スケジュールにて出席処理を行い、そのスケジュールモードを変更しメモの更新を行うと「プロトコル設定内容に誤りがあります」のエラーが発生する不具合を修正しました。

up\_81a840

会議開催スケジュールの参加者にアドレス手入力のメンバーを3人設定して「開催」し、手入力のメンバー3人を削除して「更新」するとサーバーが異常終了することがある不具合を修正しました。

up\_81a042  
up\_81a044

会議開催スケジュールで、開催者自身が出欠を変更した際、自分に出欠メールが送信される不具合を修正しました。

up\_81a570

グループینگスケジュールコード一覧画面で、指定していない種類のコードが表示されることがある不具合を修正しました。

up\_81a050  
up\_81a051

個別削除以外の定例スケジュールのメモが削除されてしまう不具合を修正しました。

## ツールキット

tk\_pb

電話番号の更新処理の際、文字型項目のサイズを以前よりも小さく変更した場合にごみデータが付加される場合がある不具合を修正しました。